

令和3年度 南国市小中学校通学路安全対策連絡協議会(通学路危険箇所及び対策内容一覧)

※南国市役所のホームページに掲載

学校名	No.	路線名	通学路の状況・危険箇所（危険な状況）	R3	事業主体
十市小学校	1	市道	○場所：緑ヶ丘1丁目1402北西交差点 ・アトム幼稚園北側の狭い坂道から、広い道に出る交差点に信号機や停止線がなく、狭い道からスピードを出した自動車が急に出てきて危ない。南北の道を登校中の児童からも見えにくく、昨年度より白いラインを引いてあるが、ドライバーの停止位置は児童の歩行範囲であるため、交通安全指導の際にも危険な場面を数回見た。	・ラインを引く等対応済。 ・本年度は学校教育課から小学校・幼稚園に注意喚起してもらえるよう呼びかけを行う。	建設課 学校教育課
	2	市道（旧県道）	○場所：十市2852番地先 ・見通しの悪い空き地や路地で児童が遊んでいる時があり、隣接の小路の交通量も多い。先日、本校児童の交通事故も発生した。（R3. 7. 31） ☞情報に関しては注意をお願いします。	・「飛び出し注意」の看板を設置済。	学校教育課
	3	市道	○場所：緑ヶ丘1丁目1009番地北西三叉路 ・西の狭い道から南北の広い道路に出る際、通行中の自動車が見えにくく、安全確認ができない。この箇所については、地域の方からの申し出もある。	・「飛び出し注意」の看板の設置または、「止まれの足マーク」を描く等対策済。	建設課
	4	市道	○場所：十市3564-1西側交差点 ・交差点の向きや交差する道の幅がまちまちで、どの通りから見通しが悪く、安全確保ができない。自動車と児童、自動車同士でも危険な場面を多く見たことがある。この箇所については、地域の方からの申し出もある。	・「飛び出し注意」の看板を設置済。	建設課
	5	市道	○場所：十市3487-3北東三叉路 ・信号機も一旦停止の標識もなく、ハッピータウンの直線道路から猛スピードで狭い三路地に入り込んでくる自動車が目立つ。家の前の道で登校中の児童と接触する危険性を感じる。この箇所については、地域の方からの危険通報を受けることも多い。	・ミラーを設置等、対策済。	建設課
稲生小学校	6	県道（土居五台山線）	○場所：稲生小正門～県道栗山大津線交差点まで ※継続要望 ・道路幅員が狭いにもかかわらず朝夕の交通量がおおく、また制限速度の標識もなく、結構なスピードを出している車両も多くみられる。児童は狭い路肩を通過して登校しており、直近を車両が通過するなど、危険な状況が見られる。	・対策済。【R2参照】	教育委員会 中央東土木事務所 警察（交通課）
	7	河川管理道（下田川）	○場所：中谷橋から衣笠橋までの下田川沿い（南側）、衣笠橋から岡ノ端橋の下田川沿い（北側）の道路 ・本校児童や香長中学校生徒が登下校時に通っているが街灯がなく、冬場の下校時は真っ暗で心配な状況である。【防犯】	・防犯灯の設置可能箇所について河川管理者である中央東土木事務所と協議を行う。 ・この道を通る際は、ブザー、ライト等をもたすように学校へ依頼。	学校教育課
三和小学校	8	県道（南国インター線）	○場所：JA三和支所から高知東部自動車道高架下まで ・この県道は地域住民にとっては生活や通勤・通学に利用する主要道路となっており、自動車・バス・トラック・バイク・自転車等の車両が通る交通量の多い道路である。歩道がないため、児童は白線の外側を徒歩で通学しているが、道幅が狭く、車両と接触しそうになっていて大変危険である。また、交通量が多いことに加えて、制限速度は40キロメートルであるが、直線道路のためスピードが出やすい。通学中の児童が交通事故に巻き込まれるという県外のニュースを見ると、本校の通学路においては危険な状況であると大変心配される。	・退色した速度標識の補修を行う。 ・パトロールの強化。	警察（交通課）

学校名	No.	路線名	通学路の状況・危険箇所（危険な状況）	R3	事業主体
三和小学校	9	市道	○場所：三和小学校北側の市道の歩道 ・J A 三和支所より北側の県道沿いが大変危険であるため、車両の少ない市道を通して通学する児童もいる。しかし、田んぼの中に道があり民家が少なく、人通りも少ない。加えて、街灯が少なく、秋から冬、春先にかけては児童の下校時刻になると薄暗くなる。防犯上の不安から、仕方なく危険な県道を通っている児童がいる。【防犯】	・学校から地域に防犯灯の補助金申請の説明をしてもらうよう依頼。	危機管理課 学校教育課
	10	市道	○場所：三和小学校東側南 ・本校の東側の市道は、比較的交通量が多くバスも通っている。この道路を南進する途中に、草や木が道路にはみ出ている場所が数か所あり、この草木の陰になって児童が運転手から見えにくく、危険である。また、自動販売機撤去後の鉄枠が残っている場所があり、倒壊の心配がある。	・草は優先順位をつけて適宜刈る。 ・鉄枠は土地所有者のもので、勝手にさわることはできない。	建設課 学校教育課
	11	市道	○場所：三和小学校東側の市道の歩道 ・本校の東側の歩道の一部にグレーチングがあるが、所々に段差やゆがみがあり、児童がつまずく危険がある。 （歩道に設置されているグレーチングが落ちそうになっている。グレーチングの下は、高さ約1m、幅約90cmの用水路になっている。グレーチングの両端が水路の両端にかろうじて乗っているだけの箇所が数箇所あり、危険である。（現在、本校の用務員が、グレーチングとセメントの間に木の板を挟む応急処置をしている。R2年度）	・隙間をコンクリートで埋め、対応していたが、再度不具合が生じたため、現状を確認後、対策を考えていく。	建設課
大篠小学校	12	県道（南国インター線・南国野市線）	○場所：県道南国野市線交差点 ・交通量の多さと分離された歩行者道が設置されていない南国野市線の東方面の道路沿いに児童の家があり、そこから登下校する児童は、南国野市線を避けて南方面の人家の密集した見通しの悪い道路を通学しているのが現状である。 上記交差点を東西に渡り県道南国インター線の歩行者道を通学することができるようになる。	・交差点改良事業及び歩道整備事業を実施中。	中央東土木事務所
	13	市道	○場所：南国市篠原1494-2 東工業高校の東 ・自動車以北から南へ進む際、路上の「止まれ」の標示及び停止線がほとんど消えている。カーブミラーは設置されているが、見通しが悪く、西側からの歩行者、自転車の飛び出しがあると危険。	・ラインの引き直し等、対応済。 ・カーブミラーの角度調整済。	建設課
	14	市道(稲吉篠原線)	○場所：南国市大楠甲2073番地 大篠小を囲む通学路 ※継続要望 ・道路が狭く、歩道の整備もされていない為、通学時に危険である。また、カーブも多いため見通しも悪い。 ・側溝が開渠で転落の恐れもあり危険である。 （学校周辺の道路はいずれも道幅が狭いうえに、登下校時の車の通行量・児童数の多さから、大変危険な状況にある。以前より保護者・PTAからスクールゾーン化の強い要望があった。（学校周辺道路の①スクールゾーン化、②区画線＜白線＞の整備、③見通しの悪い箇所へのカーブミラーの設置を学校・PTAの総意として要望します。）R2年度）	・道路拡張工事に併せて、整備・設置等の対策継続中。また、スクールゾーン化のエリア・内容については検討中。	建設課
	15	市道(稲吉篠原線)	○場所：南国市大篠小学校～市道南国129号線間の狭小な道 ※継続要望 ・道路が狭く、歩道の整備もされていない為、通学時に危険である。また、カーブも多いため見通しも悪い。 ・側溝が開渠で転落の恐れもあり危険である。	・新たなバイパス道路の整備を実施・継続中。	建設課

学校名	No.	路線名	通学路の状況・危険箇所（危険な状況）	R3	事業主体
日章小学校	16	県道（南国野市線）	○場所：県道31号線と県道364号線の交差点及び西数十m先の押しボタン信号の交差点 ・横断歩道や停止線もはっきりとペイントされているが、東西に走る364号線は、道幅が狭いうえに交通量も多い。横断者が多くなったときは渡り切れないこともある要注意箇所である。スクールゾーンを設置できないか。	・横断歩道補修済。	警察（交通課）
	17	国道55号	○リカオー西から日章農園へ横断する横断歩道 ・国道55号線、リカオー前の歩道橋の交差点より100mほど西の押しボタン式の信号がある横断歩道であるが、交通量も多く、スピードも出ているため注意を要する箇所である。また、東進する車両には前方の信号に気をとられ、押しボタン信号を見落とす危険性がある。交通指導員の方が立って、子どもたちの安全な通行を支援してくれるなど安全対策はほどこされているが、危険箇所である。	・令和2年度に朝夕の時間帯の信号運用を変更して対策済。	警察（交通課）
	18	農道□	○場所：南国広域農道 日和崎石油～ベナレス間（田村付近）石碑前の横断歩道 ・能間部落やカーサ・シモダ家具店北側の新興住宅地より日章小学校や香南中学校に通学する児童生徒が増加する。この道は、朝夕の自動車の交通量も多く、スピードも出ているため、信号の設置をしてもらいたい。	・信号機の設置は困難。摩耗した横断歩道表示の補修を行う。	警察（交通課） 学校教育課
	19	県道（前浜植野線）	○場所：日章小学校前の3本の横断歩道 ・あけぼの保育所へぬける道に渡る横断歩道を含め、3カ所の横断歩道の色がうすくなり、児童が横断するのに危険である。	・横断歩道の補修を行う。	警察（交通課）
大湊小学校	20	市道	○場所：久枝用水路 ・用水路に柵がない箇所がある。道路から水面までが1m以上あり、増水した場合、水深もあり危険である。用水路に架かっている鉄板（個人宅の進入用）も柵がなく転落の危険がある。【交通安全・防犯】	・転落防止柵の設置を継続中。	建設課
	21	市道	○場所：下島浜避難タワー前の県道 ・人家がまばらで、街灯もなく夜間は特に防犯上心配がある。【防犯】	・学校から地域に防犯灯の補助金申請の説明をってもらうよう依頼。	危機管理課 学校教育課
	22	市道	○場所：前浜郵便局前の道 ・自動車の交通量が多く、児童の通る道に路側帯がないため、児童には迂回するように指導しているが、帰りは直接車道を歩いており、コンビニからの自動車との接触の可能性もあり危険である。	・道幅が狭く、対策が難しいため学校で迂回路を推奨済。	学校教育課
後免野田小学校	23	市道	○高知県南国市下野田173-1先から181-2先まで ・道路幅員が狭く、複雑な交差点になっている。朝夕の通学時間帯には校区内の住宅街から県道へ出る車が渋滞を避ける近道として通行し、交通量が多くなる。児童は狭い路肩を通過して登校しており、直近を車両がスピードを出して通過するなど、危険な状況が認められる。 ・事故にはいたらなかったものの、路肩を通行中の児童が、車と接触しそうになり、ヒヤットとする事例も報告されている。	・摩耗した横断歩道一時停止標示の補修、交通取り締まりの継続実施。	警察（交通課）
	24	国道195号	○場所：高知農業高校前交差点 ・朝の通学時間帯には交通量が非常に多く、道の南北はカーブしているため見通しがあまりよくない。昨年度末、横断用黄旗が設置されたが、徐行せずスピードを出して通行する車が多いため、児童はなかなか横断することができず、危険な状況である。	・交通取り締まりの継続実施。	警察（交通課）

学校名	No.	路線名	通学路の状況・危険箇所（危険な状況）	R3	事業主体
長岡小学校	25	市道	○場所：南国市三島 さん花園前の押しボタン横断歩道 ・児童が上記の場所を、押しボタンを押して歩道を横断しているが、広域農道をかなりのスピードで走っている車が多い。 つきましては、交通安全協会等呼びかけて、できるだけ横断歩道に立ってもらいたい。あと、横断歩道北側に飛び出し注意喚起をする人形または標識などを設置してもらいたい。（西側から来る自動車に対して） ・No.28「へんろ石交差点」を含め、地域住民から交通事故や危険性の指摘を受けている。	・「飛び出し注意」の看板を設置済。 ・南国市スクールガードリーダーに立ってもらえるよう再度依頼。	学校教育課
	26	県道（南国インター線） 市道	○場所：市道藻川南岸線交差点からへんろ石交差点まで ※継続要望 ①県道の南北の道は、あけぼの街道の抜け道として、登下校時の交通量が多いため危険である。平成2年6月に「飛び出し注意」の看板を設置していただいたが、まだ対策が不十分である。現在、工事中であるが、児童の登下校の対策をとってもらいたい。 ②道幅が非常に狭いうえに道路の両側が水路となっている。また、あけぼの街道の抜け道として、登下校時の交通量が多い。現在、工事中であるが、横断歩道のカラー化などで児童の登下校の対策をとってもらいたい。	①あけぼの街道から南側については、歩道整備事業実施中。へんろ石交差点については、交差点改良事業を実施中。 ②道幅が狭く、転落防止柵の設置は自動車の通行を妨害するため、非常に困難。路肩が斜面になっていたために転落の危険があった箇所は、既に改良済。	中央東土木事務所 建設課
	27	市道（南国119号線）	○場所：南国市立長岡小学校前の市道南国119号線 ・交通量が多い道路で途中までしかグリーンベルトが整備されていないので通学するのに危険である。 ・舗装状態が悪い区間や歩道もないため危険である。	・グリーンベルト設置、歩行者通行帯の整備等対応中。	建設課
	28	参道	○場所：学校から八坂神社の間 ・街灯が暗いため、夜間の通行が暗くて危険。 地域からも要望があった街灯の設置はできないか。 ・空き地に固定されていない貨物トレーラーや、古びた鉄筋などがあり、地震の際に倒れてきそう。園児や地域住民の方の通行を考えても、撤去などの対策はできないか。	・地元から南国市防犯灯施設設置事業補助金の申請があり、設置済。【R2年度参照】	危機管理課
	29	市道	○場所：長岡東部保育園東側の南北道路 ・長岡東部保育園東側に大きな田畑があり、収穫時等に南北道路に自動車を長時間とめている。児童の登下校に駐車している車をよけて片側通行している車が多い。 ついては、朝夕だけでも駐車禁止や通学路の表示をお願いしたい。また見守りもお願いしたい。	・登下校時の巡回で対応。	少年育成センター
	30	市道	○場所：あけぼの街道の地下側道 ・自動車のみならず、歩行者や自転車が多く利用している。対面に気をつけるよう警告板の設置をお願いしたい。特に、地下側道は下がつているために、児童が登校しているときに、運転席から児童が全く見えず、スピードが出ている車が通行した場合には大変危険である。	・令和3年度、あけぼの街道地下道15箇所に標識設置済。 ・電気が切れていないか、全箇所確認済。	建設課
	31	市道	○場所：南国市下末松 学校北横断歩道（2か所） ・登下校時の交通量が多いし、かなりのスピードで通過している車を見かけることがある。児童が学校北横断歩道を頻繁に横断しているので、横断歩道のカラー化等で児童の登下校の対策をとってもらいたい。No.2「へんろ石西」を含め、地域住民から交通事故や危険性の指摘を受けている。	・横断歩道補修済。	警察（交通課）
	32	市道	○場所：あけぼの街道の横断歩道 ・登下校時の交通量が多いし、かなりのスピードで通過している車を見かけることがある。児童が歩道を頻繁に横断しているので、横断歩道のカラー化等で児童の登下校の対策をとってもらいたい。	・信号・看板・Uターンを妨げる棒等設置済のため、民生委員さんに朝立ってもらい等交通安全指導を依頼。	学校教育課

学校名	No.	路線名	通学路の状況・危険箇所（危険な状況）	R3	事業主体
国府小学校	33	市道□	○場所：南国市国分1201-1 国府小学校グラウンドと東グラウンドの間の道路 ・雨天時や大雨が降った際に、東グラウンド側の水路に雨水があふれ、登下校中の児童が足をすくわれ、誤って水路に流される危険性が高い。グレーチングの設置対応をお願いしたい。	・改良事業を考慮に入れて地域と協議。	建設課
	34	県道（南国インター線）□	○場所：南国市国分1257番地先 ・雨天時に児童が登下校をする際に、道路の西側が雨によって短時間に水溜まりができる。グレーチングがないために、児童が車道側に入って水を避けようとする。その結果、通行する自家用車やトラックと接触する可能性が高くなっている。清掃では間に合わないことがあるため、グレーチングの設置をお願いしたい。	・側溝清掃等の維持管理を継続中。	中央東土木事務所
	35	県道（南国インター線）	○場所：南国国分簡易郵便局地先 ・歩道が大変狭く、一列になっていても自転車や自動車とのすれ違いも多くあり、危険な状況。昨年度、大怪我には至らなかったものの、同箇所児童が路肩から落下するという事故があった。また、左右山地区の宅地分譲が進んだことにより、令和3年度の同地区の児童数が急増している。さらに、同箇所は緩やかなカーブになっているため、児童との接触事故などが特に心配される。児童の安全を確保するための歩道の設置などが必要。	・路肩拡幅工事を実施中。	中央東土木事務所
岡豊小学校	36	県道（八幡大津線）	○場所：JA岡豊支所から中島班消防屯所交差点付近まで ・児童の登下校時の時間帯には、相当量の通行がある。歩車分離の白線はあるものの、歩道は設置されていない。また、大変狭い区間があり車両の行き違いもままならず、歩道と車道の区切りがなく道幅もせまいために一人でも通行していると車は徐行をする必要がある。しかし、見通しが良いため、スピードを出して通行する車もあるため、交通事故に巻き込まれやすく、児童の登下校に危険を感じる。 ※中島班消防屯所を過ぎ、南へカーブした後の道路30m近くは白線のある歩道ができている。	・交通安全施設の設置検討中。 ・交通取り締まりを実施。	中央東土木事務所 警察（交通課）

学校名	No.	路線名	通学路の状況・危険箇所（危険な状況）	R3	事業主体
岡豊小学校	37	県道（北本町領石線）	○場所：県道八幡大津線の交差点 ①トラックなどの大型車両の相当量の通行があり、スピードを出して走っている状況がある。緩いカーブで傾斜があり、非常に見通しが悪い。歩車分離の白線はあるが狭く、歩道は設置されていない。点滅信号があり、以前に警察に黄色間隔時間を長くしてもらおうなど、対策はしてもらっているようだが、危険を感じる。 ②バス停（大津分岐）のある三差路から南下して森本製材前付近までの道路区間は、児童が通学路として利用しているが、道幅が狭く、車が同時に行き交うことをするには一方がスペースの広いところで待たないといけない。また、道路の両サイドの白線の外側が狭く通行の際はどうしても白線の内側に入ってしまうこともある。見通しが良いためにスピードを出して通行する車もあり、交通事故に巻き込まれやすい。現在、この道に代わる通学路として東側のあぜ道を南国市へ要望もしている。しかし、このあぜ道も草道で舗装されておらず整備する必要がある。 ③南国オフィスパークや旭食品及び黒猫ヤマト等の産業団地への幹線物流ルートとして、交通量の増大により笠ノ川方面からの通学が危険である。危険を避けて迂回路を使用しようにも整備が不十分である。	・交通取り締まりを実施する。 ・白線の引き直しをして、路側帯をグリーン化する。	警察（交通課） 中央東土木事務所
	38	県道（北本町領石線）	○場所：南国市小蓮 バス停「蒲原別 上り線」付近 ・県道バス停付近の南側歩道において、歩道設置による拡張工事が行われていたと思われるが、建物などが30～40mにわたって残っており、歩道が切れている。そのため進んだ先にある歩道へ行くまでに歩道のない車道のすぐ脇を通る必要がある。近くに運送会社や配送の中継所などで大型トラックが頻繁に通る、新たな事業所がいくつかできて交通量が増えているため、危険である。	・道路北側の歩道を通ってもらえるよう呼びかけていく。学校とも確認済。【R2参照】	学校教育課
	39	県道（北本町領石線）	○場所：南国市岡豊町滝本297-2から岡豊町定林寺67周辺 ・岡豊町滝本～岡豊町定林寺地区約1km区間の県道384号線沿いは、岡豊小・北陵中・高知医大生の通学路でもあり、地元住民の散歩ジョギングコースにもなっている。さらに、北側県道沿いには新築の家ができていく状況である。しかし、歩道が整備されているにもかかわらず、街灯・防犯灯などの灯りがほとんどなく、夜間は真っ暗な状況である。また、不審者情報も上がっている。【防犯】	・学校から地域に防犯灯の補助金申請の説明をってもらうよう依頼。 ・パトロールの強化。	学校教育課 警察（生活安全課）
	40	市道（南国121号線）	○場所：高知県南国市小蓮 県道北本町領石線 バス停「蒲原別」（上り線）付近の交差点から南下して、バス停「小山通」付近の三差路までの道路 ・上記の道路は、二車線の車道になっており、自動車にとっては比較的通りやすく交通量が多い。また、スピードを出す車もみられる。児童は通学路として利用しているが、道の両側に歩道がなく、児童は白線の外側を注意して歩いている状態である。その区間が長いので、交通事故に巻き込まれる危険性がある。	・グリーンベルト設置を検討中。	建設課
	41	県道（八幡大津線）	○場所：県道北本町領石線交差点から忠霊塔まで ・上記の道路区間は、児童が通学路として利用しているが、道幅が狭く、車が同時に行き交うことをするには一方がスペースの広いところで待たないといけない。また、道路の両サイドの白線の外側が狭く通行の際はどうしても白線の内側に入ってしまうこともある。見通しが良いためにスピードを出して通行する車もあり、交通事故に巻き込まれやすい。現在、この道に代わる通学路として東側のあぜ道を南国市へ要望もしている。しかし、このあぜ道も草道で舗装されておらず整備する必要がある。	・交通安全施設の設置検討中。	中央東土木事務所

学校名	No.	路線名	通学路の状況・危険箇所（危険な状況）	R3	事業主体
久礼田小学校	42	県道（前浜植野線）	○場所：久礼田小～香美市境 ・前浜植野線は幅員が狭く、対向車がある時、車は路側帯にはみ出て通行している。自転車や歩行者が通行している時、車は膨れて通行している。また、幅員が特に狭いところでは、路側帯がほとんどなく、自転車や歩行者の通行は極めて危険であるため、重大な事故になりかねない。そこで、児童にはこの区間の通行を禁じている。児童は迂回をして農道を通っている。しかし、人通りが少なく、別の意味で心配な状況が生じている。	・歩道整備事業を実施中。	中央東土木事務所
	43	市道	○場所：久礼田小学校西の道路 ・学校西に南北に通っている道路は、朝・夕の通行量は結構多い。児童の通学路にもなっているが、道幅が狭いので、児童が数人いると自動車が避けることが難しい状況である。小道から出てくる児童もいるので、自動車が通行している場合にはよけることも難しいので、ミラーの設置や看板の設置をお願いしたい。	・「飛び出し注意」の看板を設置済。	建設課
	44	市道	○場所：植田団地西側の道路 ・植田団地西の道路は、植野と久礼田の境に沿って用水路がある。深さもかなりあり、水量が増すと流れも速くなる。児童の通学路になっているが、通行量も多く、道幅も比較的広いので、速度をだしている自動車も多い。道路と水路の境が所々にある反射板のみで歩行者や自転車、自動車も雨天時や夜間には境が分かりにくく、落ちる危険性も高い。実際に、子どもが踏み外して用水路に落ちたこともある。ガードレールの設置など対応をお願いしたい。	・ラインの引き直し等対応済。	建設課
	45	市道	○場所：うなぎ処福と桑名石材の間の道路 ・自動車の出入りが多いわりに、県道31号線の歩道も広いために一旦停止が守られていないことが多くある。歩道を通行する歩行者や自転車からは、自動車がでてくるのは見えづらいので、いきなり歩道まで自動車がでてきて危険な場面も多くみられる。歩道にでる前の箇所に、目立つように一旦停止のマークを引き直したり、看板の設置をして自動車の運転手の注意喚起をお願いしたい。	・「飛び出し注意」の看板を設置済。	建設課
	46	農道□	○場所：植田団地からの農道 ・植田団地からの農道は人通りも少ないので、下校時に子どもが一人で帰っているときに、知らない人からの声かけがあったこともある。これから、日没が早くなり、薄暮から暗くなると、人が通っていることも見えにくくなり、不審者やつきまとい等があっても、周囲から気づきにくい。昨年度に引き続き、夕方から見回りなどをお願いしたい。【防犯】	・定期的な見守りを強化。 （民生委員さんにも相談）	育成センター 学校教育課
	47	県道（前浜植野線）	○場所：県道南国伊野線交差点 ・県道31号から国道尾32号に至る大崎石油付近の交差点は、道幅は比較的狭いものの車の通行量は多い。横断歩道の設置されている位置も、大崎石油や歩道の状況を考慮すると理解はできるが、特に大崎石油手前の交差点にかかる横断歩道を南に渡ってからの道路左側を通る箇所（緑矢印部分）が狭く、ゆるやかに右カーブになっているため、大型車が通るときなどは特に危険である。児童のなかには、大崎石油手前の交差点で横断歩道を渡らずに直進し、大崎石油前を通っている児童もいる。学校でも指導しているが、緑矢印部分の狭い箇所を通るのも児童は危険を感じると思うので、せめて緑矢印部分の歩道に、ガードレールの設置、または、青色部分に横断歩道の設置をお願いしたい。	・歩道にグリーンベルトを設置済。 ・現状では横断歩道の設置は困難。	中央東土木事務所
	48	国道32号	○場所：国道32号線、ローソン領石店前交差点 ・ローソン交差点で、右折車や左折車が多く、児童が横断歩道を渡ろうとしても、止まってくれずに強引に通行しようとする自動車が多くみられる。特に朝夕の登校時には、自動車の交通量も多いので、右左折車が通行しようとして、自転車や歩行者の横断を邪魔しているだけでなく、危険な場面も見られるので、運転手への注意喚起をお願いしたい。	・交通取り締まりを実施。	警察（交通課）

学校名	No.	路線名	通学路の状況・危険箇所（危険な状況）	R3	事業主体
奈路小学校	49	県道（南国伊野線）	○場所：亀岩地区の照明灯の設置 ・本地区の通学路は、大型車両の通行量も多い地域の主要道路であります が、幅員は狭く自転車通学や歩行者にとって交通の危険性が危惧される状 況となっております。特に夜間は道路照明灯が少ないことから暗く見通し も悪いため、自転車通学等は極めて危険な状況となっている。【防犯】	・地元から南国市防犯灯施設設置事業補 助金の申請があり設置済。	危機管理課 学校教育課
	50	市道	○場所：奈路721 一般道路からの奈路小学校への入り口 ・一般道から奈路小学校への進入口はカーブになっており、登りの車が学 校側に膨らんでいくため、前の横断歩道を視野に入りにくく児童にとつて も、対向車にとつても危険な状況である。もっと緩やかに登ることができ れば、安全になる。交通量は少なく、速度超過で通過する車両が多い。	・道路の舗装等を行うと、より速度超過 する車両が増える恐れがあるため、今の ままで注意喚起を行っていく。	学校教育課
白木谷小学校	51	県道（重倉笠ノ川線）	○場所：毎日工機生コン工場手前 ・道の両側に渡って、コンクリートブロック（直方体）を積み重ねておい てあり、それが地震等で崩れてくる可能性がある。	・コンクリートブロックは個人の私有地 であり、道路にはみ出しているわけでは ないので対応できない。	学校教育課
	52	県道（重倉笠ノ川線）	○場所：毎日工機生コン工場手前の崖 ・赤土の崖で、上部は土が庇状（オーバーハング）になり、竹などの根が張 り出している。大雨でなくても崩れてきそうな状態である。	・優先順位を考慮して、事業化を検討し ていく。	中央東土木事務所
	53	県道（重倉笠ノ川線）	○場所：白木谷小学校道路側 ・白木谷小学校の敷地内のフェンスが道路側に大きく傾斜している箇所が あり、全体的にも傾いている。土砂崩れなどで一気に道路に学校のフェ ンスが崩落する危険がある。側壁には、目視では異常が見られない。 原因は道路の側壁の地層にひっばられているのではないかと考えられる。 6月に南国市教育委員会と確認済みで、場所が県道なので県が1年以内に 対応する見通しと聞いている。（7月20日現在）	・擁壁工事予定。 ・対策候補検討中。	中央東土木事務所
香長中学校	54	県道（仁井田竹中線）	○場所：香長中学校北の高速道路高架下 ・不審者情報が今年になって2件発生。香長中学校の自転車小屋から高架 下を見渡せる防犯カメラの設置等が考えられる。【防犯】	・設置済。	学校教育課 警察（生活安全課）
	55	市道	○場所：県道243号線から大堀団地に入る道 ・街灯がなく、夜間や夕方では、犯罪が起きても見えにくい。 【防犯】	・パトロールの強化。	少年育成センター
	56	市道	○場所：ペロリのパン屋裏から竹中を通る農道 ・農道沿いの側溝に自転車ごと転落し、けがをする自転車事故が多発。側 溝にグレーチングができる箇所にはグレーチングをお願いしたい。	・交通安全指導を依頼。	学校教育課
	57	県道（仁井田竹中線）	○場所：香長中学校から相生へ通じる道路の歩道（県道247号線） ・自転車が歩道を通行していないという苦情を毎年数件受ける。今の現状 では、自転車は車道を走る方が、法令上正しいと言える状況にある。歩道 と車道を通行する自転車同士の接触事故も起こっている。一般の方も自転 車で車道を走っている方も多くおり、歩道乗り入れ可の標識があれば、歩 道を通行するよう徹底がしやすい。（今も、現場は自転車は歩道を通行す るよう指導はしてきている） ・また、三和の体育館からは街灯が少なく、防犯的に危険である。	・令和3年度中に普通自転車歩道通行可 の交通規制を実施予定。 ・道路照明修理済。	警察（交通課） 中央東土木事務所

学校名	No.	路線名	通学路の状況・危険箇所（危険な状況）	R3	事業主体
香南中学校	58	県道（前浜植野線）	○場所：県道南国野市線交差点 ・（交通安全の視点） 南国野市線は片側1車線で道幅が狭いが、登下校時の交通量は多く、自転車通学の生徒と自動車と接触する可能性が大きい。横断歩道の白線が薄くなっているので引き直しをお願いしたい。 ・（防犯の視点） 特定の危険箇所ということはないが、人家がまばらなところが多く、街路灯が少ない地域で夜間に死角になる場所が多いため防犯的に心配される。【交通安全・防犯】	・ T字路面標示の設置等対応済。 ・ 摩耗した横断歩道表示の補修を行う。	中央東土木事務所 警察（交通課）
	59	市道	○場所：伊都多神社の付近・前浜の正興寺橋・山王橋の付近 ・ 特定の危険箇所ということはないが、人家がまばらなところが多く、街路灯が少ない地域で夜間に死角になる場所が多いため、防犯的に心配される。【防犯】	・ 伊都多神社北側に設置済。 ・ 令和3年度中に伊都多神社東側と山王橋に設置予定。	危機管理課 学校教育課
	60	市道	○場所：南国バイパスの付近 ・ 主要地方道高知空港線 ・ 特定の危険箇所ということはないが、人家がまばらなところが多く、街路灯が少ない地域で夜間に死角になる場所が多いため防犯的に心配される。【防犯】	・ 対策検討中。	学校教育課
北陵中学校	61	県道（北本町領石線）	○場所：南国インターチェンジ高架下から高知東道路 ・ 南国インターチェンジが近くにあり、校区が物流の拠点になっているためトラックなどの交通量が多い。しかしその割には道幅が狭く、自歩道の整備も不十分であり、登下校時に大変危険である。また、自歩道との段差やグレーチングなどでハンドルを取られ、転倒する事例が年間に数例あり、改善をお願いしたい。	・ 歩道整備事業を実施中。	中央東土木事務所
鳶ヶ池中学校	62	国道195号線	○場所：高知農業高校から香美市境まで ・ 自動車交通量が多い国道で、自転車歩行車道が整備されておらず狭い路肩を通過して、徒歩や自転車で通学している状況である。 朝夕のラッシュ時には特に危険な状況が確認される	・ 路肩拡幅の対策を検討中。	中央東土木事務所